

若者と連携した魅力ある商店街づくり事業

第5回学生チームWS 次第

平成27年12月11日

- 【次第】
- 18:30 まかない夕食
↓ 会議会場の使用説明
- 18:55 後片付け
- 19:00 開会
第2回合同検討会議事録確認
第4回学生チームWS 資料確認
今後の方針について
(別紙 参照)
- 19:30 WS

<会場使用説明>

- ① 私物は別場所に集積すること
当面は筆記用具程度でOK
- ② まかない夕食は基本セルフサービス
- ③ 飲料もセルフで、冷蔵庫利用可
食器、カップ等は洗い物かごへ
- ④ 飲食後はゴミ分別集積のこと
- ⑤ トイレの位置、使用方法確認
- ⑥ 事務機等利用可、使用方法は順次
事務用備品類、コピー機等

テーマ「コンセプトを整理し、必要な機能を具体化せよ！」

- ・スケジュールを鑑み、コンセプトを絞って、最も表現したい機能を絞り込め！
- ・合同検討会も含め、これまでに収集した情報を基に、もっと知恵を絞れ！
- ・絞り込んだ機能を十分に機能させるための仕掛けを考えよう！
- ・「それがあるとどうなるのか？」考え得る限りの理由付けを明らかにしてみよう。

20:45 発表会（情報の共有化作業）

21:00 閉会

<今後のスケジュールについて>

- 12月11日（金）18:30 第5回学生チームWS（横山産業 店舗）
1月15日（金）18:30 第6回学生チームWS（横山産業 店舗）
2月12日（金）18:30 第3回合同検討会（豊栄商工会館2F）
2月19日（金）18:30 第7回学生チームWS（横山産業 店舗）
3月11日（金）18:30 第4回合同検討会（豊栄商工会館2F）

若者と連携した魅力ある商店街づくり事業

平成27年12月11日

今後の方針について

- これまで学生チームWS 4回、合同検討会 2回と進めてきた。
- 今年度事業も残り4か月となり、次年度に向けてWS・合同検討会を有効に利用したい。
- 検討の進捗も、調査・検討と進み、いよいよ具体的な提案の段階に入る。

⇒具体的な提案に向けて、方針を定め、提案・成果発表を見据えて活動していく必要がある。

(1) 提案に向けて「まちづくり」から「商店街づくり」へ具体的な的を絞る。

①若者にとっての商店街の現状についての分析

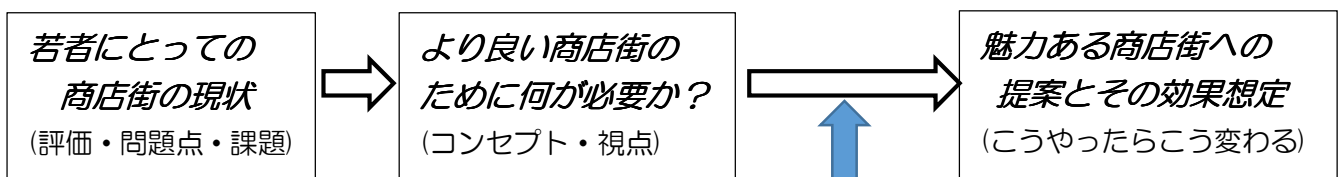
例) 現状の評価。問題点。評価できる点。

②より良い商店街のためには何が必要か? 若者から見た「魅力ある商店街」となるためには、どのような課題解決と魅力の向上が必要なのか?を示す。

③魅力ある商店街づくりのための具体的な提案(複数案可)

- 上記①②を踏まえた提案の根拠を示す。
- ②を基にした提案とその効果を想定して明示する。(こうやったら、こう変わる!)
5W1Hに基づいた提案(合同検討会での意見や反論を踏まえること)
- 提案事業の事業主体・運営体制の想定(特に、運営費、人材確保の想定)
次年度実現に向けて具体的に検討できるよう大まかなイメージを示す。
今後提案内容を詰めてゆくための前提であり、詳細までは求めない。
- 実現のための課題抽出(今後必要と考えられることを列挙しておく)
次年度以降、具体化のための活動方針・解決すべき課題となる。

※提案の内容については上記の通りだが、あくまでも提案の構成要素であり、現時点でまとめられるレベルでかまわない。今後提案で終わらず、実現に向けて取り組む姿勢を示したい。



魅力ある商店街のための具体的な提案

(具体的な提案内容) 5W1H

事業内容・事業主体

運営体制(運営費、人材確保)

実現のための課題

※次年度実現に向けて取り組むべきものと、中長期的な計画として構想を具体化するものと、分けて検討する。

- A 商店街内の新しい拠点の開設
- B イベントに絡めた新しいソフト事業活動
- C 地域と若者をつなぐ
新しいコミュニケーションツール
- D 居住環境の改善を含む世代間交流施設